第22回　都市水害に関するシンポジウム

開催日：令和5年11月24日（金）

近年、世界各地で台風・サイクロンや豪雨による洪水被害、異常高温による干ばつ・森林火災等の自然災害が毎年のように発生し、我が国においても、「平成30年7月豪雨」、「令和元年東日本台風」や「令和2年7月豪雨」をはじめ、毎年のように豪雨災害による被害が生じています。これらの災害では、河川の氾濫や土砂災害、低地の浸水等により、多くの人的被害や物的被害が発生しました。今年も6月28日から7月6日にかけて、梅雨前線や上空の寒気の影響で全国的に大雨となり、特に九州・山口地方において複数の河川で氾濫被害が生じたのは記憶に新しいところです。

このような状況の中、我が国では、気候変動による災害の激甚化・頻発化を踏まえ、従来型の総合治水から、あらゆる関係者が流域全体で取り組む協働型「流域治水」へと、政策の方針転換が進められています。流域治水では、「氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策」のほか、「被害対象を減少させるための対策」、「被害の軽減、早期復旧・復興のための対策」等、ある程度の被害を受容した対策を進めていくこととしており、大雨・洪水予報精度の向上や住民の避難行動支援の高度化など、ソフト面での強化が図られているところです。

九州・山口地方は豪雨災害の頻発地として知られており、長年その実態解明について調査研究が実施され、貴重な研究成果が蓄積されてきています。また、東日本大震災や熊本地震を契機として、大規模地震災害に関する調査研究も活発に進められています。これらの成果を地域社会に還元し、最新の自然災害科学の普及・啓蒙活動に努めることには大きな社会的意義が存在します。そうした責務の一端を担うために、土木学会西部支部では、1999、2003年福岡水害を契機として「都市水害に関するシンポジウム」を毎年開催し、研究者、実務家、技術者および防災士の方々が一堂に会して最新の知見について討議を行ってまいりました。

今回で22回目を迎える当シンポジウムでは、梅雨前線帯での集中豪雨のメカニズムや豪雨災害における地方公共団体の初動対応、流域治水対策の現状など、災害の特性および災害への社会的対応について検討し、今後の防災・減災のあり方を探っていきます。

奮ってご参加いただきますようご案内申し上げます。

記

１　主　催　（公社）土木学会西部支部

２　後　援　（一社）九州地域づくり協会、（一社）九州地方計画協会、（一社）建設コンサルタンツ協会九州支部、（公社）日本技術士会九州本部、博多あん・あんリーダー会

３　日　時　令和 5 年 11 月 24 日（金）　13：00 ～ 16：40

４　開催方法　ハイブリッド方式（①**会場参加**＋②**オンライン参加**の 2 方法で実施）

① **会場参加**　会場：九州大学西新プラザ

（〒814-0002 福岡市早良区西新 2-16-23　電話：092-831-8104）

アクセス：福岡空港、博多駅から地下鉄空港線「姪浜」行き乗車　約１５分～２０分

「西新」駅下車、樋井川沿いに北へ徒歩約１０分

詳しくは　http://nishijinplaza.kyushu-u.ac.jp/access.html

② **オンライン参加**：「ｚｏｏｍ※」による配信（事前登録制）

ミーティング ID とパスワードは参加登録後にご連絡いたします。

５　参加費　① **会場参加**：2,000 円（シンポジウム後に印刷送付の論文集代を含む）

② **オンライン参加**：無料

６　**論文集**　11 月中旬に電子データをホームページ（http://www.jsce.or.jp/branch/seibu/symposium/）に掲載しますので、事前にダウンロードのうえご参加ください。
また事後には、印刷製本した論文集を会場参加者のみに送付します。

７　**定　員**　① **会場参加**：50 名程度（申込先着順）
② **オンライン参加**：200 名程度（申込先着順）

８　**ＣＰＤ**　土木学会継続教育(CPD)認定プログラム（**JSCE23-1201：3.2 単位**）
① **会場参加**：シンポジウム当日、終了直後に受講認定書を発行いたします。
② **オンライン参加**：CPD 取得には、申込後にご案内するアンケート（Google Form を予定）への回答が必須となります。また、土木学会以外の団体に提出する場合の方法等は提出先団体に事前にご確認ください。他団体が運営する CPD 制度に関する内容については回答いたし兼ねます。

９　**プログラム**

時間	テーマ	講演者ほか
13：00	開会挨拶	実行委員会 委員長　溝上 建
13：10 ～ 14：00	地域水共有物コミュニティの現代的可能性	九州大学大学院比較社会文化研究院　三隅一人
14：00 ～ 14：50	梅雨前線帯での集中豪雨：2023 年 7 月九州北部での大雨	気象研究所 加藤輝之、廣川康隆
14：50 ～ 15：00	～　休　憩　～	
15：00 ～ 15：50	令和２年７月豪雨災害における熊本県球磨村役場の初動対応等について	球磨村役場総務課防災管理官 中渡　徹
15：50 ～ 16：40	寝屋川流域総合治水対策	大阪府都市整備部河川室 井上洋之、内屋雅人
16：40	閉会挨拶	実行委員会 副委員長　森元賢哉

10　**参加申込方法**　（公社）土木学会西部支部ホームページ(http://www.jsce.or.jp/branch/seibu/)イベント情報(「第 22 回都市水害に関するシンポジウム」開催のご案内)から事前申込み（会場参加またはオンライン参加を選択）をお願いします。

※　参加登録後、申込者全員に、開催前日までに ZOOM のミーティング ID とパスワードをメールにてお知らせします。

※　会場参加者は、申し込み後に届く自動返信メールを印刷のうえご持参ください。 参加費は 11 月 21 日(火曜)までに銀行振込で送金ください。
銀行振込:西日本シティ銀行 赤坂門支店 普通 1134463 (公社)土木学会西部支部

11　**申込締切日**　令和 5 年 11 月 17 日（金）

12　**問合せ先**　（公社）土木学会西部支部
〒810－0041　福岡市中央区大名２丁目４－12　シー・ティー・アイ福岡ビル１F
TEL：(092)717－6031，FAX：(092)717－6032，E-mail:<jsce-w@io.ocn.ne.jp>
詳細は土木学会西部支部ホームページ（http://www.jsce.or.jp/branch/seibu/）
イベント情報の「第 22 回都市水害に関するシンポジウム」開催案内をご覧ください。